

災害からの復興へ全力！

かわの義博活動レポート



被災した住民から話を聞く

台風24号の影響により、鹿児島県奄美大島では住宅の全半壊や農業被害が相次ぎました。現地入りした私は、奄美市役所で朝山市長らと懇

談。市長は、通行止めや停電が発生した状況を説明し、「市民の生活に重大な支障をもたらしている」と強調されました。私の方から、「早期の復旧、復

大雪に豪雨、地震、台風、噴火……。今年は日本列島の各地で甚大な自然災害が発生しました。参議院災害対策特別委員長だった私は、福井、大分、宮崎、福岡、岡山、鹿児島など各県の被災現場を視察してきました。1日も早い復旧・復興に向けて、全力を尽くしてまいります。

奄美大島の台風被害

興に向けた支援を国に求めていく」と約しました。

西日本豪雨を視察



堤防決壊現場で説明を受ける

災害対策特別委員会として、7月の西日本豪雨で甚大な被害を受けた

岡山県倉敷、総社の両市を訪れ、被災状況を調査しました。

今後、被災者の一日も早い生活再建に全力を挙げてまいります。

豪雨で浸水し爆発事故を起こしたアルミ工場や、末政川の堤防決壊現場などを視察。避難所として利用されている老人ホームでは、伊東・倉敷市長から被害状況を聴取。施設が浸水した支援学校も訪れ、現場の声を伺いました。

好評、発売中



南大東空港に 待望の照明施設

沖縄県の同空港には、照明施設がないため夜間に離発着ができません。急病人がでた場合、島では70個のランタンを並べて照明代わりにしている、との話を伺いました。早速、この問題を国会質問で取り上げたところ、政府は「実現に向けて対応を検討していく」と答弁してくれました。その結果、1.7億円の予算で7月に工事が始まり、来年秋に照明設備が完成する運びとなりました。

長崎県五島市 洋上風力発電を視察

消費電力の4割を再エネで

五島市は、崎山沖の浮体式洋上風力発電をはじめ、太陽光発電、水力発電など再生可能エネルギーを活用した発電事業を先駆的に導入して

きました。2017年度は、市内消費電力の約40%を再エネで賄っています。なかでも風力発電は、風車を現在の1基から10基に増やし、21年

度までに発電量を2万2000割に増強する計画が進んでいます。

私は、陸上で建造した浮体式洋上風力発電設備を沖合の発電所まで運搬する半潜水型スパッド台船を視察しました。この船は、環境省の補助を受けて5月に完成したもので、世界で初めてとなるもの

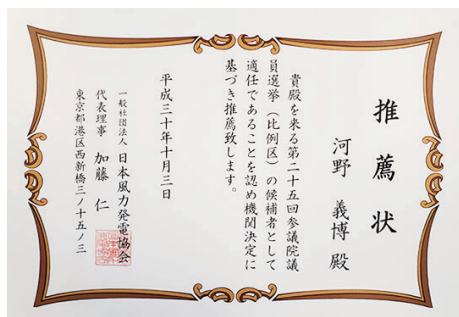


半潜水型スパッド台船を視察

「五島市再生可能エネルギー推進協議会」との意見交換では、

日本風力発電協会より推薦状

来年の参議院選挙(比例区)にあたり、日本風力発電協会より推薦をいただきました。風力発電の普及促進に向け、より一層尽力してまいります。



「再エネ事業が島内企業の雇用創出や環境保全につながる」とい

る」などの説明を受けました。再エネのさらなる普及拡大へ、国に支援の拡充を訴えてまいります。

遺骨を遺族の元へ 沖縄県糸満市 DNA 鑑定の課題探る

DNA 鑑定の課題などを調査しました。これには、日本法医病理学会の近藤理事も同行しました。

近藤理事は、沖縄で見つかる戦没者の遺体から良質なDNAを採取するのは難しいと指摘。「課題解決には人と予算が必



要」と訴えました。今後、国の立場からバックアップしてまいります。

かわの義博 プロフィール

昭和52年12月 福岡市生まれ
平成8年3月 福岡県立修猷館高校卒業
平成14年3月 慶應義塾大学経済学部卒業
平成14年4月 株式会社東京三菱銀行
平成18年4月 丸紅株式会社
平成25年7月 第23回参議院議員選挙比例区代表初当選
家族：妻、3女
趣味：読書 特技：剣道6段(全日本剣道連盟顧問)

(役職)
参議院：厚生労働委員会委員
政治倫理の確立及び選挙制度委員会委員
公明党：福岡県本部副代表
沖縄方面副本部長

(国会事務所)
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館720号
TEL: 03-6550-0720 FAX: 03-6551-0720

(福岡事務所)
〒810-0045 福岡市中央区草香江1-4-34
エーデル大豪202号
TEL: 092-753-6491 FAX: 092-753-6492

公式HP: <http://kawano-yoshihiro.com> メルマガ登録: kawano@g.blayn.jp

半遺骨収集現場を調査